

第75回 人権週間行事

講演と 

 映画のつどい

12/4 月

参加
無料

13:15~17:15
(開場12:45)

託児
無料

江戸川区総合文化センター
1階小ホール
会場限定 350名

講演の部 13:15~15:00

手話
通訳



『ニュースが伝えない 差別の現場』

同和問題、女性、LGBT、あらゆる日本の差別に通底する思想とは何か。ハンセン病問題の取材をはじめとした様々な人権問題に関わる動機になった、ご自身の経験も交え、お話しいただきます。

人権落語も
あります！



講師 フリーアナウンサー・記者

やぶもと まさこ

藪本 雅子 さん

(社会人落語家：音羽亭 左京)



映画の部 15:15~17:15

日本語
字幕

『破戒』

部落差別を描いた島崎藤村の不朽の名作、「破戒」。全国水平社創立100周年に合わせ60年ぶりに制作された作品を上映します。

出演：間宮祥太郎 石井杏奈 矢本悠馬 ほか



申込・問合せ

電話または申込フォームにて申込できます。

参加申込：12月1日(金)17時まで

託児利用申込：11月16日(木)17時まで 対象・定員 2歳~未就学児 6名(申込順)

(株)明日葉 **☎070-8702-2798** 9時~17時 土日祝除く

申込フォームは右の二次元コードから

※江戸川区は、講座・講演会・託児の実施を株式会社明日葉に委託しており、お申込は委託事業者にて受け付けております。お申込時に収集した個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。



申込フォーム

講演「ニュースが伝えない差別の現場」

講師: 藪本 ^{やぶもと} 雅子 ^{まさこ} さん

京都生まれ。上智大学大学院新聞学修士。日本テレビアナウンサートリオ「DORA」で注目を浴びるが、華やかなテレビの裏で心身不調の極限状態を経験。以降報道局記者に転向、ハンセン病問題の取材を経験し、フリーアナウンサーへ。人権や差別をテーマに全国での講演活動にも取り組み、2019年からは性犯罪刑法改正に向けた活動も行った。令和元年度 法務大臣賞/人権擁護功労賞特別賞受賞。著書に「女子アナ失格」(新潮社)。趣味はヨガ。

映画「破戒」

この戒めを破り、明日を生きる—

瀬川丑松は、自分が被差別部落出身ということを隠して、地元を離れ、ある小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、亡くなった父からの強い戒めを受けていた—

企画・製作：全国水平社創立100周年記念映画製作委員会

原作：島崎藤村『破戒』脚本：加藤正人/木田紀生 監督：前田和男 音楽：かみむら周平

キャスト：間宮祥太郎 / 石井杏奈 / 矢本悠馬 / 高橋和也 / 小林綾子 / 七瀬 公 / ウーイエイよしたか(スマイル) / 大東駿介 / 竹中直人 / 本田博太郎 / 田中要次 / 石橋蓮司 / 眞島秀和



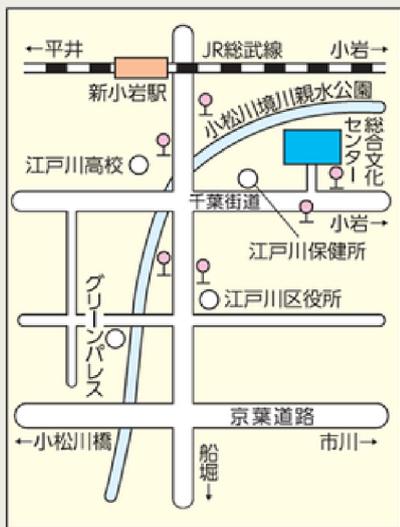
12月4日から10日は「人権週間」です

日本では、国連が定めた「人権デー」(12月10日)を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、全国各地で人権啓発活動を行っています。江戸川区では、「人権週間」にちなみ、一人ひとりが自分のこととして考え、行動していくきっかけとなるよう、「講演と映画のつどい」を開催します。

差別をしない、させない、許さない

人権の尊重は、誰もが幸せに生きていくために必要なものです。しかし、現実に、私たちの社会には差別や人権侵害があります。江戸川区は、部落差別をはじめ、あらゆる差別の解消と人権問題解決に向けて人権啓発に取り組んでいます。

会場アクセス



会場参加に際してのお願い

- ・発熱、咳、咽頭痛などの症状があり、体調が優れない場合は参加をご遠慮ください。
- ・延期や中止等の最新情報は、区ホームページ上でお知らせします。

江戸川区人権・男女共同参画推進の公式アカウントです。
ぜひ、フォローしてください。

Facebook



YouTube



Instagram



メールマガジン



X(旧ツイッター)



主催：江戸川区 総務部総務課人権啓発係 TEL: 03-6638-8089

協賛：東京人権擁護委員協議会 江戸川地区委員会



区ホームページ